



Safety Mail

● 滋賀県警察本部交通企画課 ●

県内の交通事故発生状況

《令和4年6月末現在の人身事故》

	件数	死者	傷者
本年	1,193	19	1,489
前年	1,345	20	1,655
増減	-152	-1	-166

＜高齢者の事故＞

※高齢者…65歳以上をいう



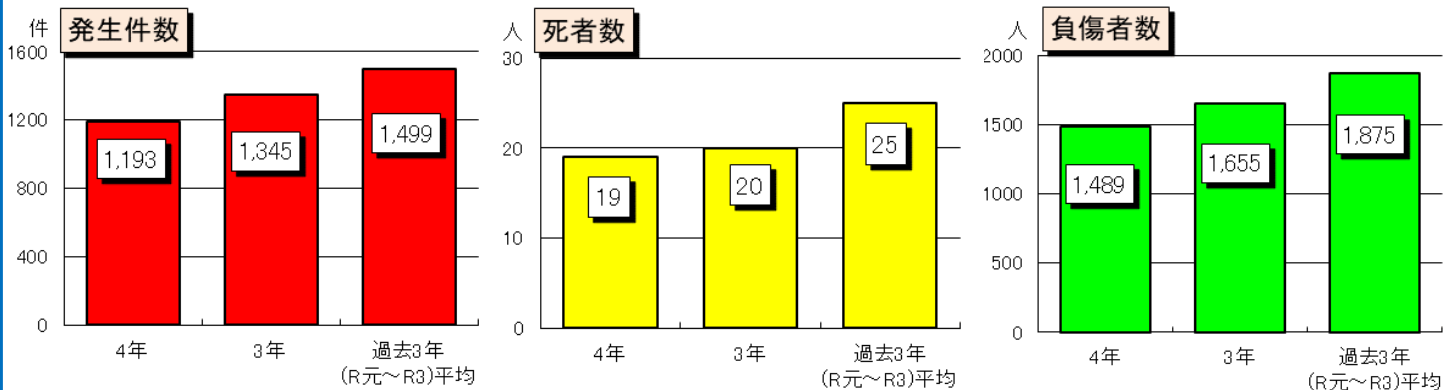
	件数	死者	傷者
本年	373	12	169
前年	413	8	222
増減	-40	+4	-53

6月末現在の交通事故は、前年と比べて発生件数、死者数、傷者数すべて減少していますが、高齢者の事故については、死者数が増加しています。県内で亡くなられた19人のうち、12人は65歳以上の高齢者で6割を超えています。

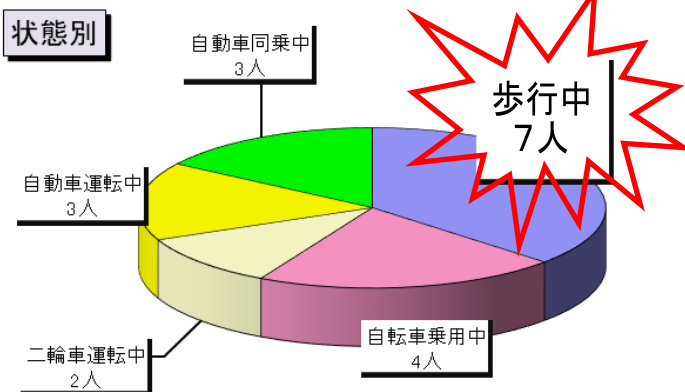
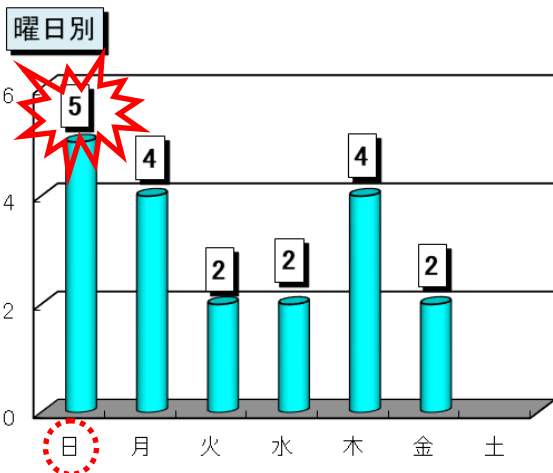
7/7で見る

◆ 滋賀県内上半期交通事故発生状況 ～令和4年6月末～

1 県内の交通事故発生状況(前年同時期との比較)



2 交通死亡事故の特徴(死者数)



● 状態別では歩行中の死者が7人(前年比+2人)と最多

夏期の交通事故防止



ゆとりを持った運転で事故を防ぎましょう！



運転前に体調確認を忘れずに！

夏は暑さで体調を崩しがちです。疲れがたまって体調が優れない時は、運転を控えましょう。

無理に運転を続けると、判断力が鈍くなって信号や標識の見落としや居眠り運転につながる可能性があります。



燃料・水分はあらかじめ準備！

渋滞や事故により、予定していた場所で給油や休憩ができないおそれがあります。

燃料は出発前に給油し、飲み物などの水分はあらかじめ用意しておきましょう。

給油！



水分補給！



スピードは控えめに！

長距離運転では、早く目的地に着きたいといった理由からスピードを出しがちです。

スピードが上がるにしたがい、危険を見落とす可能性が高まります。スピードは控えめに運転しましょう。



運転に集中して防衛運転を実践！

運転中は運転に集中して周囲の危険を予測することが大切です。

速度を抑えて心にゆとりある運転を心がけましょう。



～運転中に疲れを感じたら休憩をとりましょう～

夏は、連日の猛暑などで運転時の注意力が落ちて、それにより事故を誘発することがあります。こまめに休憩をとるようにしましょう。

疲れや眠気を感じたら、無理をせずに、早めに道の駅やサービスエリアなどに寄って、車から降りて気分転換したり、仮眠をとるようにしましょう。

事業所内に掲示するなど、多くの方々にご覧いただけるようご協力ください。

TEL 077-522-1231 (代表) Eメール x0022@police.pref.shiga.jp